

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
国スポ開催スケジュールについて		
1	庭球場は、なぜ国民スポーツ大会開催後に整備するのか。	国民スポーツ大会のテニス競技は、彦根市では開催しません。 一方、当公園で開催する両大会の開閉会式や陸上競技では、演者控え所や、物販スペースなど、多数のテントや仮設建物を設置するスペースを確保することから、庭球場の敷地は、大会中は平地として使用し、大会開催後に庭球場を整備します。
2	庭球場は、国民スポーツ大会開催後まで無いか。	庭球場は、大会開催後に整備するまでの間はありません。
各種公園工事について		
3	既存の歩道橋は通れなくなったが、いつから連絡橋を通れるのか。	令和4年4月頃から御利用いただける工事計画としています。
4	廃止された彦根市民体育センターは広域避難所として指定されていたが、建築中の第1種競技場は広域避難所に指定されるのか。	広域陸上輸送拠点として位置づけています。広域避難所の指定は、彦根市の防災計画で定められるものですが、彦根市では当競技場を指定していません。
5	交通安全や粉じん、子供の通学上の安全確保など工事に関する相談窓口はどこか。	湖東土木事務所にご連絡いただければ対応します。 本日の説明会で出席している県庁各課や彦根市各課いずれかに連絡していただければ連携して対応します。
6	彦根港彦根停車場線の迂回路のカーブを緩やかにしてほしい。	現在、迂回路は一時撤去しています。今後、再設置の際は警察と協議します。
7	彦根港彦根停車場線の公園西側市道入口部に設置された車線分離ポールが夜間見えにくい。	反射材を設置し、目立つように改めます。（現在は対応済みです。）
8	工事現場に出入りする業者が、出場時に左折して県道に出た後、道路中央の誘導ポールの切れ目でUターンして危険に感じた。中央ポールはいつまで設置するのか。 また、出入り業者を指導してほしい。	誘導ポールは、連絡橋工事が完了するまで設置します。 業者には、工事関係車両に対して交通マナーの注意喚起をおこないます。
第1種陸上競技場整備工事について		
9	工事車両は西から東に向けて通行すると説明があったが、県道彦根米原線を通行するのか。	工事車両は、公園から見て東回りに通行します。彦根米原線も通行しますが、北から南方向に通行することはありません。
10	第1種陸上競技場の総工費はいくらか。また、公園全体の整備費はいくらか。	現在の建築工事の契約額は、およそ100億円程度です。 公園全体の事業費は、およそ213億円程度としています。
11	ダンプの走行にあたり、近隣の道路の点検や補修を行わないのか。周辺ではマンホールの浮き上がりが見られ、湖岸道路はダンプ通行時に振動する。	県や市の道路管理者は、日常的に必要な点検や補修を行っています。マンホールについては、彦根市上下水道部と調整します。
12	夜間にトラックが走行することはないか。	夜間に土を運搬することはありません。
連絡橋工事について		
13	連絡橋を設置する際の通行止めは昼間に行うのか。	夜間工事は効率が悪いことから、迂回路を設置した上で基本的には昼間に通行止めして工事を行います。
14	連絡橋の階段は、自転車を押して上がれるのか。	各歩道に階段とエレベーターを設置して道路両側から登れるようにしました。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
松原町大黒前鴨ノ巣線整備工事について		
1	市道工事中の一般車両の通行ルートは確保されるのか。	現道部についても工事を行います、通行止めは予定していません。 当工事は、農地側に拡幅することから、適宜交通を切り替えて通行を確保する予定です。 なお、電柱の移設工事を行う必要があり、工事スケジュールを調整中です。
2	工事車両が狭い道を通っている。春日神社前など狭い道は通行しないでほしい。農道も避けてほしい。 元々、これらの道路は通らないと約束していたのに、一時期、農道を工事車両が通行していた。もう一度徹底してほしい。	徹底します。
大洞川改修工事について		
3	大洞川の工事時期について地元自治会に説明がない。先日、市と協議した際にも説明がなかった。次年度の工事時期について自治会長に説明すべき。	先日の協議時点では、県工事と調整中で河川工事の時期は確定しておりませんでした。大洞川の工事は、令和3年10月以降の渇水期を行う予定です。
4	大洞川は、土地改良区の排水路だが、今後も改良区が管理するのか。市で管理することできないか。 改良区には農業用途では不用となった道路水路があり、市に移譲したいところだが、維持管理だけでもお願いできないか。	以前から要望事項として伺っています。農林水産課等関係部署と協議した上で検討します。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
国スポ開催スケジュールについて		
1	東京オリンピックは延期になったが、2025年には東南海地震が起きる。何らかの災害が発生すれば、開催はまた繰り下げになるのか。	災害等が発生した段階で開催を検討されることになると思われますが、国体開催基準要項では、災害の発生により2/3以上の競技が実施できない場合は、中止と定められています。 これまでに中止された事例はなく、災害発生時の中止のルールは決められていましたが、感染症に対しての規程はなかったため、調整に時間がかかりました。仮に、滋賀県で災害が直撃し、競技が実施できない場合は、規程に基づき滋賀の大会は中止となります。 （説明会後、開催基準要項は改正され、感染症の蔓延等も中止事由に追加されました。）
2	滋賀県以外の鹿児島県や佐賀県、栃木県で災害が発生した場合、滋賀の大会が再度延期されることはないか。	災害発生時については中止となるため、延期されることはありません。
各種公園工事について		
3	粉塵・振動対策の内容は何か。	粉塵対策としては、工事現場内の大型ダンプは時速20km/h程度で走行することで埃を少なくするとともに、散水することで土や埃が上がらないよう対策しています。また、敷き鉄板を設置して、その上を走行しています。
4	トラックが県道を通る際の粉じん対策は行っているのか。	常時散水することはできませんが、現場出入口部分も散水車で洗い流しています。
5	親族が大黒川沿いの住宅に住んでいるが、振動で家が揺れると言っている。一度調べてほしい。	具体的な場所を伺った上で対応します。
6	水質調査が行われているが、飲んでもいい水なのか。公園内の水道やトイレでは、公園の水を持って帰って飲む人もいます。飲む水なのか整理するためにも水質調査の昨年度の結果を伺いたい。	井戸水を公園の飲み水に使用することはありません。 公園の水は、水道水を使用することから、手洗いや飲み水に使用する水は、家庭と同じ水質の水です。
7	鳥取県や岩手県では水道のインフラが整っているのに、新型コロナウイルスの感染が少ないが、それ以外の45都道府県は、毎日のように感染者が出ている。 下水と上水が混じりあう非常に危険な場所があれば、集中的に調査をしていただきたい。新型コロナウイルスは、完全に収束せず現在の状態が続く可能性もあるので、水質調査が必要。 自宅で1日の最初の水は、神様、仏様に使うので、油がうっすら浮いている状態に気が付いていない方が多く、夏場は特に多い。 当地は、琵琶湖を埋め立てた土地なので、災害時には液状化するなど非常に危険な場所であり、きっちりと水質調査を行い、上水と下水が混じりあうことのないようにすること。	上下水の整備は行っていますが、今回の水質調査は、工事によって井戸に濁水が出たり、水が枯れたりする等の影響がないか調査するものです。 工事終了後も引き続き数年間は調査を継続する予定です。
8	前回実施した水質調査の結果は。	工事による影響はなく、住民から異常を知らせる連絡もありませんでした。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
9	既存の歩道橋は、今後撤去されることになるが、彦根城方面に道路を横断するには、松原橋と船町の交差点の2か所しか横断できる場所がなく、それぞれの距離が離れている。途中で横断できるよう仮の横断歩道橋の設置を検討できないか。	両交差点間での横断については、仮の歩道橋の設置はできず対応できません。 当県道には横断禁止の標識もあり、4車線道路の横断は禁止されています。 歩道橋が通行止めとなり、御不便をおかけして申し訳ありません。
10	歩道橋の撤去にあたっては、道路を渡る際の迂回路について案内看板を道路両側に設置してほしい。	了解しました。
第1種陸上競技場整備工事について		
11	解体工事で行っていた騒音測定は、現在も行っているのか。解体工事の時は、集落側に見えるように騒音・振動計が設置されていた。	第1種陸上競技場建築工事の南側仮囲いに騒音・振動計を設置しており、4車線県道側から表示を御覧いただけますが、西側住宅地に向けた計器は設置していません。
12	県道側には人は住んでいない。西側に機器がない状況で継続的に騒音や振動を記録していないのか。 住宅地に向いていない測定点は有効ではない。住民の生活被害に配慮していないのか。 住んでいる人と工事現場の人とは捉え方が違う。工事が続くのであれば設置すること。	各工事の期間中は騒音・振動を測定していますが、解体工事では、解体業者が測定を実施していましたが、工事が終わったため撤去しました。 今回の工事では測定点を現場南側としましたが、西側住宅地に向けて設置すべきか検討します。 （説明会后、測定機器を西側住宅地側に移設しました。）
13	トラックの通行時間について説明がない。以前説明のあった8時15分から18時まででよいのか。	8時15分から18時までと案内しているとおりです。ただし、大型重機を入れる際など大型車が通行できる時間が限られる場合がありますが、通学時間帯には配慮しています。 また、大型車両は、特車申請を行った上で夜間しか出せない場合もありますが、基本的に18時までには終えています。
14	夜間にトラックが走行することはないか。	夜間に土を運搬することはありません。
15	当地は、琵琶湖の埋め立て地であり、地震時に液状化するので、競技場の地下の工事を頑丈にすると災害時に避難場所にできる。費用は高くなるが、災害時に使える状態にしておけば、彦根市民も建てた甲斐があり、避難場所にも使える。当地は、通常の場合でないことを認識して施工すること。	設計段階から軟弱地盤であることに配慮し、40m程度の杭で建物を支持できるよう施工しています。
連絡橋工事について		
16	連絡橋について、前回の説明会で利用者の利便性を考えて道路両側から連絡橋に登れるように要望したが、対応したのか。	各歩道に階段とエレベーターを設置して道路両側から登れるようにしました。
17	三の丸橋が地割れして分離している。三の丸橋も作り替えるべき。	三の丸橋は、彦根市が所管している橋です。彦根市から連絡橋設置後は撤去する方針と伺っています。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
その他（公園の名称）		
18	説明資料では金亀公園第1種陸上競技場となっているが、市民にとっては彦根城側の公園が金亀公園であり、県市どちらの公園の施設なのかわかりにくい。これまでの（仮称）彦根総合運動公園の方がわかりやすい。県も市も金亀公園では、どちらの公園の話かわからない。	以前から彦根市の公園は金亀公園でしたが、都市計画決定上は、県市双方の公園の名称は、ともに金亀公園です。 県の公園は、開設時に正確な名称を決めることから、現時点では金亀公園の名称は仮称です。
19	金亀公園では、市の公園を思い浮かべるので、別の名前の方がわかりやすい。以前の総合運動公園なら区別しやすい。	御意見は承りましたので、今後、仮称〇〇公園といった表現とするよう検討します。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
松原町大黒前鴨ノ巣線整備工事について		
1	平成29年度に県道彦根港彦根停車場線との合流部に信号を設置するよう要望している。警察が設置に否定的で厳しい状況と回答されていたが、地元は当交差点を日常的に右折している。信号の設置間隔も十分確保できているので設置すべき。	地元要望については承知しています。信号の設置は、公安委員会の判断によるもので、市は設置を要望していますが、設置しないと回答されています。ただし、今後、周辺の開発の進捗や、交通の流れの変化によっては設置を考えたも伺っています。 道路の構造は、信号を設置して支障のない設計としていることから、引き続き公安委員会に設置を働きかけてまいります。
2	今回の事業地以外の交差点もひどい状況。それぞれ直してもらいたい。	個別に御相談させていただきます。
大洞川改修工事について		
3	大洞川改修工事は、第3種陸上競技場の工事が終わってから工事すると聞いていたが、第3種の工事が終わってない段階で工事をして問題は無いのか。	施工ヤードの確保について県と調整が完了したため、令和3年10月以降から工事を行う予定です。
4	県は第3種陸上競技場の工事にあたり、工損調査を行ったが、市は県の調査結果を共有しているのか。	家屋調査については、隣接される方を対象に工事前に調査する予定です。
5	大洞川沿い道路は、整備後、単なる改良区の土地となるのか、河川管理用道路か、市道など市が管理する道路か、いずれになるのか。	河川管理用道路として将来市が引継ぎできるよう整備しますが、管理については、建設管理課が所管していますので別途調整します。
6	大黒川160mの改修は、天端のコンクリート打替ということだが、天端下の矢板が錆びて落ちかけている。天端だけ打替えてもダメだ。	天端のコンクリートは、一旦全て撤去した上で打替えます。この際、コンクリート下の一部破損した部分を補修します。
7	矢板をやり替える必要はないのか。	現地にて確認し、設計を行っていますので、現時点での矢板のやり替えは必要ないと考えています。
8	松原町住宅地から大黒川を渡る橋（160m区間の北の橋）があるが、橋の構造はどうなっているのか。さらに北側のバスが通る橋から北側は暗渠と聞いている。	バスが通る道の橋の南側は開渠、北側はボックスカルバートのコンクリ製品です。
9	先ほどの大黒川を渡る橋は、歩いて渡る橋か、車で通れる橋か。 現状、車で通れる橋を通れなくするのは不自由だ。	車では通れない橋を予定していますが、地元の声を伺って整備方針を検討します。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
国スポ開催スケジュールについて		
	質疑なし	
各種公園工事について		
1	第3種陸上競技場の土の搬入にあたり、騒音・振動に配慮しているということだが、我々の住居は運搬経路に隣接しているため、土砂の仮置き・積上時や運び出す際のダンプの音や振動が非常に大きい。 地盤が非常に悪い土地だが、工夫をすれば仮置きせず、直接搬入する方法もできるはずだ。既に仮置きされている土は、やむを得ないが、現在も振動は続いているので今後の工事について検討すべき。 去年から防音シートを設置していただいているが、仮置きする場所にもう一重設置するなど対応してほしい。 今までに仮置きについて説明を受けておらず、振動もある。ダンプ以外の振動に驚いている住民は多い。周辺住民には仕事の都合上昼に休む方がいるので安眠の妨害になっている。今までの分は仕方ないが、今後は仮置きせず、直接運搬した上で、地元と振動対策について協議し、納得いく対応ができないなら、工事を止めてほしい。	現在の工事では10万m³を超える土を運んでおり、現在、8割程度の約8万m³の土が入っています。 場内で受入れと作業を同時にするには、敷地の広さに余裕がないことから、工程に合わせ、1千から5千m³を仮置きしながら作業をしており、仮置きなしには円滑に工事を進めることはできません。 騒音・振動については、場内に入るルート上で、できる限りの配慮をしており、場内では、20km/hを下回る速度で走行するよう指導しています。 今後、直接搬入に限定することは、作業に支障が生じることから、当工事については、難しいことを御理解いただくようお願いします。
2	工事中、自宅2階のガラスが振動する。振動した日の作業内容を教えて欲しい。今後は、同様のことが無いようにしてほしい。	御確認いただいた日の工事内容を確認した上で改めて御相談させていただきます。
3	工事が始まってから粉じんが風に乗って自宅2階のベランダや車に積もるようになった。粉じんの飛散状況を何らかの形で調査してほしい。	粉じんについて調査した上で改めて御相談させていただきます。
第1種陸上競技場整備工事について		
	質疑なし	
連絡橋工事について		
4	三の丸橋や歩道橋の撤去スケジュールを確認したい。	連絡橋の工事は、今年度～来年度末までの計画としており、令和4年度から御利用いただけるよう考えています。 三の丸橋は、彦根市が所管していますが、連絡橋が使用できるようになった後に撤去されると伺っています。 既存の歩道橋の撤去時期は、連絡橋の階段工事の際には撤去している必要があることから、階段やエレベーターの設計がまとまり次第できるだけ早く撤去したいと考えています。早ければ今年度末から撤去に着手する予定です。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
松原町大黒前鴨ノ巣線整備工事について		
1	幼稚園や小学校前を工事する際に、道路を通行できない時間帯は発生するのか。	拡幅部と合わせて現道部の工事も行いますが、農地側に拡幅する部分の工事を先に行い、仮舗装した上で交通を切り替えます。この後に現道部分を工事しますので、車両や歩行者は今までどおり通行いただけます。
2	城北学区全体を見ると、東・西側は住宅地、南側は金亀公園、北側は農地となるが、住民にとっては、東西に分かれた住宅地をまとめたい。 公園北側の市道は、城北小学校前の非常に重要な部分だが、広い道路にもかかわらず殺風景な計画に思える。この機会にメインストリートのデザインを私達と一緒に考えるチャンスをもたらえないか。 この道は、佐和山、伊吹山、彦根城が見える素晴らしい道であり、ベンチ1つにしても、デザインに我々の意見を反映してもらえればありがたい。	道路への物の設置には制限があります。歩道は、本来、人が歩くための道ですから、限られた道幅で施設を作ったり、ベンチを置いたりすることは困難です。 当道路は、より歩きやすく安全な道とするため、歩行者と自転車の通る道を分けています。通常、自転車は、歩道か車道を走りますが、昨今の自転車事故を踏まえ、道の機能を区分して安全を図るという、これまでにない取組を行っており、デザイン性はなくとも機能は充実させています。 これまでから説明会を開催し、地元でデザインを示しながら事業を進めてきました。現段階で、大きな計画変更や施設の設置は、困難です。
3	今から計画を変えることは難しいことは承知しているが、さらに詳細なデザインで我々の思いを聞いてもらえるようお願いしたい。	提案される内容によっては、一部対応できる場合がありますので、御提案をお聞かせください。
4	道路工事のスケジュールを教えて欲しい。また、百閒橋付近の合流位置が変わることで通行止め等が生じるのか伺いたい。	今年度は、城北小学校から近江高校前、来年度は、近江高校東側から県道彦根米原線までの区間を工事する予定です。工事にあたっては、農地側での迂回を予定しており、通行止めは考えていません。 令和4年度以降は、百閒橋付近の工事を予定していますが、現段階では通行止めは考えていません。
5	百閒橋付近の道は、付け替えられる予定だが、周辺住民は、県道に出る際に百閒橋を渡って県道に出ている。道路が付け替られた後は、直接県道に出ることはできなくなるのか。一旦北へ行って、戻る必要があるのか。	百閒橋付近の道から直接県道には出られないようになります。複数の交差点から県道に出ることは危険であることから、百閒橋付近の交差点は閉鎖した上で、川沿いに北へ向かう道を設置する計画としています。
大洞川改修工事について		
6	大洞川の改修区間の断面はどうなるのか。	矢板を現状からやや公園側の位置に現在の道路高程度まで打設するため、川幅は現状より少し広がります。 施工時期は、県の盛土が落ち着いた後を予定しています。
7	大洞川西側の道の地盤高は上がるのか。	現況の高さとほとんど変わりません。